

## 「賀古駅家、発掘ものがたり」 18 <俳優、刈屋俊介さんの登場>



< 刈屋俊介さん、大澤亜季子さんとの共演 >

発掘調査中、全くの偶然で取材の申し込みがありました。それはNHKのBS放送で古代官道をテーマにした特別番組をつくりたい、というものでした。企画広報課を中心にいろいろと提案、調整し、発掘現場を番組の中で取り入れることになりました。

番組の主演はかつて石原軍団の一人だった刈屋俊介さん。刈屋さんは有名な考古学者（考古学おたく？）の一人です（HP参照 <http://www.tutibutai.com/>）。プロデューサーさんと台本を練り、賀古駅家の発掘調査現場で撮影し、唐居敷の調査を一緒にすることになりました。当然、相方は私。博物館勤務で、最近、ようやく人前で話すことに慣れてきましたが、テレビのように目に見えない不特定多数を前にしつつ、講演会と違って他人とのからみを演じる。全くの未知の体験です。

撮影の結果どんなことになったのか・・・、それは番組をご覧ください。今でも時々BSで再放送されているようですし（「古代史スペシャル 古代日本のハイウェー 1300年前の“列島改造”」）、NHKオンデマンドとかいうところで、会員になればいつでもネットで視聴できるそうです（お試し視聴もできます。私も出てますよ <http://www.nhk-ondemand.jp/goods/G2011025967SA000/>）。

それはさておき、ひょんなことから刈屋俊介さんとタレントの大澤亜季子さん（美！）といっしょに唐居敷の調査を行いました。まさかこんなことになるろうとは、発掘調査を始める前には想像もしていませんでしたし、当の唐居敷もドキドキだったことでしょう。かつては地面の上で駅家の柱と扉を受け止めていたのが、1,300年後にはテレビカメラの前で注目されるなんて！

ほんと、歴史の流れはわからないものです。

兵庫県立考古博物館 学芸員 中村 弘